

融会社が持つローン債権をもとに発行する。

発行総額は9億1000萬元(約150億円)

で、みずほ銀は国泰君安証券や中国銀行、中国工商银行とともに共同主幹事に加わった。電気自動車(EV)など環境対応車の環境効果についても評価会社の認証を取得済みだ。

債券は優先部分と劣後部分に分かれ、優先部分を投資家に販売する。自動車ローンを裏付けとする資産担保証券(ABS)で初の環境債という希少性から、すでに一定の需要があるという。発行規模が小さいこともあり、

銀行間金利より0.2%ほど低い水準での発行が可能との声がある。

中国の習近平(シー・ジンピン)国家主席は2060年までに二酸化炭素(CO2)排出量を実質ゼロにする目標を掲げる。対策の一環として環境債を通じた資金調達を奨励しており、中国内の発行額は年2000億、3000億元にのぼる。

## 環境車ローン担保の環境債

### みずほ銀、中国で主幹事

【上海＝張勇祥】みずほ銀行は、環境対応車の自動車ローンのみを裏付けとする中国初の環境債の主幹事を務める。25日にも条件を決める。環境対策を前面に打ち出す中